

デジタルサイネージスタンド 取扱説明書

商品番号TKS-TVSTAND-D-32TKS-TVSTAND-D-43

●製品を正しく安全に使用して頂く為に、この取扱説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。

納品物一覧 開封時に必ずご確認ください。※納品時に、一部セットされた状態で梱包されております。

ブラケット*2
(440mm)

前化粧パネル*1

キャスター*2

後化粧板*1

キャスター*2
(ストッパー付き)

スタンドフレーム*2

取付プレート*1

後化粧パネル*1

ベース部*1

型番:BRKT-300

● ブラケット×2本
(300mm)

※32インチのディスプレイセットを購入する場合のみ付属する。

●本体組立用部品

形状	数	形状	数	形状	数	形状	数
M6×20 六角穴付ボルト ※予備(2本)付き	18	ピボットヒンジ	2	レンチ	1	スパナ	1

●テレビ取付用部品

形状	数	形状	数	形状	数	形状	数
M6×35 十字穴付トラスネジ	4	M6×45 十字穴付トラスネジ	4	M8×35 十字穴付トラスネジ	4	M8×45 十字穴付トラスネジ	4
スパーサー (短)	8	スパーサー (長)	8	座金プレート	4		

【TKS-TVSTAND-D-43の組立例】

1 <前化粧パネルの取付方法>

●スタンドフレームにキャスターを取り付けます。
●前化粧パネルをスタンドフレームの穴に合わせ、M6×20六角穴付ボルトで固定します。

2 <ベース板の取付方法>

●ベース板をスタンドフレームにM6×20六角穴付ボルトで固定します。

<使用上のご注意>

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。重要な内容ですので、よく理解して記載事項を必ずお守りください。
- 取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合の故障、破損並びに事故やけが、及びお客様の不注意による破損並びにけがに対して、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

⚠ 警告

⚠ 注意

注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

絵表示の例

⊘ 記号は、「禁止」(しないでください) 内容です。

⚡ 記号は、「強制」(しなければならない) 内容です。

⚠ 警告

⊘ 禁止

- ディスプレイやスタンドにぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしない
→スタンドが転倒したり、ディスプレイが落下したり、こわれたりしてけがの原因になります。
- 振動のある場所に置かない
→振動でディスプレイが落下したり、スタンドが転倒するなどして、けがの原因になります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しない
→スタンドが転倒し、けがの原因になります。水平で安定したところに据え付けてください。
- 部品を改造しない
→スタンドの強度が保たれなくなりディスプレイが落下して、けがをする恐れがあります。

⚠ 注意

⊘ 禁止

- 空調設備の吹き出し口、吸い込み口のそばに設置しない
→火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温・多湿になる場所に置かない
→変形・変色・そりなどの原因になります。
- 屋外など、水のかかるおそれのある場所には設置しない
→さびや故障・変形の原因になります。
- 固定用ボルト・ねじなどが緩んだまま使用しない
→変形をしてディスプレイが倒れてけがをする恐れがあります。

⚡ 強制

- 手や指はさみに注意する
→可動部に手や指をはさみこまないようにしてください。けがをする恐れがあります。ディスプレイを設置する時
もご注意ください。
- 移動させた後に、ボルト・ねじなどのゆるみ金具のガタツキがないか確認をする
→ガタツキがあると変形・転倒をする原因になります。

<スタンド規格>

- 本製品は、VESA規格に準拠しています。ネジ穴の縦×横の間隔サイズは200×200mm～400×400mm、取付けネジサイズはM4、M5、M6、M8に対応しています。

<VESA規格とは>

- ディスプレイやテレビなどの映像機器を、モニターアームやスタンドに取り付ける際に使用する、ネジ穴の縦横の間隔を定めた国際標準規格のことです。

適応ディスプレイサイズ：32～50インチ

3 <取付プレートの取付方法>

●取付プレートをスタンドフレームの穴に合わせ、M6×20六角穴付ボルトで固定します。
※スタンドフレームの穴の位置で、デジタルサイネージの高さは3段階で調整できます。

4 <ブラケットの取付方法>

●2つのブラケットをディスプレイ裏面にテレビ取付用部品で取り付けます。
※やわらない毛布などを下に敷き、ディスプレイの破損や床への傷に十分ご注意ください。

【ブラケット取付け時のご注意】

ディスプレイの上下とブラケットの上下に注意して取付けてください。
ブラケットの取付けはフック形状になっている部分がディスプレイの上方になるようにしてください。

※座金プレートの穴はM4・M5・M6に対応するようになっています。
M4・M5・M6ボルトはお客様自身ご用意ください。
※ブラケット取付穴がM8の場合は、座金プレートは必要ありません。

TV X

TV O

TV X

TV O

5

<ディスプレイの取付方法>

①ディスプレイを持ち上げ、取付プレートにゆっくり掛けます。

※作業は2人以上で行ってください。

②M6×20六角穴付ボルトを締めて、取付プレートに固定します。

※よこ付けの場合は43インチ以上のディスプレイをしてください。

6

<後化粧パネルの取付方法>

●配線完了後、後化粧パネルを前化粧パネルの6ヶ所の差し込みに、図の矢印方向に掛け付けます。

7

<後化粧板の取付方法>

①ピボットヒンジを後化粧板側面の穴に差し込みます。

②ピボットヒンジはバネ式で、片方の突出部をベース板の穴に差し込んで、もう片方のヒンジピンを引っ張り、突出部をベース板の穴に合わせて差し込みます。

③後化粧板を開めます。

8

<完成図>

<注意事項>

※組立てをする前に必ず本体に傷がないか確認してください。※製品改良のため、仕様・デザインなど予告なく変更する事がございます。※こちらの製品は室内対象品になります。※納品書が保証書の代わりとなりますので大切に保管をお願いします。

製造販売元

TAKASYOU

東京都江戸川区春江町2丁目31-15

TEL: 03-132-0003

URL: <https://takasyou.jp/>

お問い合わせください。

株式会社 高昇